

事業所名

児童発達サポートハウスたんぼぼ

支援プログラム

作成日

2024 年

12 月

1 日

法人（事業所）理念		私たちは、子供たちとご家族が毎日笑顔で過ごせるよう、心を込めてサポートします。							
支援方針		子どもたちの『できた』『やったー』という瞬間を大切にしながら、一步一步のスマールステップを目指します。自信をもって挑戦し、達成感を味わえるようにサポートし、それぞれの個性やペースを尊重した安心できる環境を整えます。							
営業時間		9 時	0 分	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※送迎が困難な方は事前にご相談ください。
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て、保護者様のサポートをうけ健康で安全な生活を作り出すことを支援します。また、基本的な生活リズムを身につけ、自分でできることを増やしていきます。さらに、健康な生活の基本となる『食』を営む力の育成に努めると共に、楽しく食事ができるよう食育に取り組んでいきます。 例) ・手洗いうがいの練習。・整理整頓の練習。・靴の脱ぎ履きの練習。・食育。など							
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動、動作の改善及び習得、筋力の維持を目指し運動療育をおこなっていきます。また、保有する視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できるよう、遊びを通して支援していきます。 例) ・ハサミ、運筆練習。・お箸やフォークの練習。・体感トレーニング。・サーキット。など							
	認知・行動	視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援をおこないます。また、物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援していきます。また、数量、形の大きさ、重さ色の違い等の習得のための支援をおこないます。 例) ・リトミック。・時間や数の学習。・クイズ・脳トレ・表情作り・お話作り・マネっこゲーム。など							
	言語 コミュニケーション	具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援をおこないます。また、障害特性に応じた読み書き能力の向上、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力向上のための支援をおこなっていきます。 例) ・読書タイム。・絵本の読み聞かせ。・あいさつ・ソーシャルスキルトレーニング・グループトークなど							
	人間関係 社会性	人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援をおこないます。遊びを通して人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援していきます。また、自己の理解とコントロールのための支援もおこないます。 例) ・椅子取りゲーム。・猛獣狩りゲーム。・グループでの創作活動など							
家族支援		育児や発達、就学に向けたサポートをおこなっていきます。また、個別相談も随時対応いたします。			移行支援		保護者様と相談しながら、地域の保育園・小学校等に不安なく登園、登校できるようサポートをおこなっていきます。		
地域支援・地域連携		地域で適切な支援を受けられるよう、関係機関（医療・福祉・教育など）と連携し架け橋をおこなっていきます。			職員の質の向上		事業所内研修及び外部研修の参加など、職員の質が向上していけるよう邁進してまいります。		
主な行事等		季節行事、お誕生日会、参観日、お祭り、など							